

2万人目の町民誕生



2万人目の町民哲次ちゃんを囲んで前列右から父親章さん、母親幸子さん、祖母ツルさん、後列右から宮平町長、比嘉住民課長、外間8区事務担任者

92小那覇
番地 玉那覇哲次ちゃん

町から記念品を贈り祝福

今年の五月四日に本町の人口がついに二万人を突破した。
太平洋戦争及び沖縄戦で未曾有の犠牲者を出し、終戦直後六千人であった本町では、昭和四十六年を境にして人口が一万人を超え、その後

国立琉球大学の移転、企業進出、住宅開発、公共施設の設置などの影響もあり人口が急速に増加した。
二万人目の町民は、住民基本台帳への登録順番により、字小那覇九二番地の玉那覇哲次ちゃん(0歳)に決まった。



発行人
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅 112番地
電話(09894)-5-4533
印刷
光文堂印刷

町の人帯・人口

(昭和59年5月末現在)
世帯数 5,735 世帯
人口 20,236 人
男 10,401 人
女 9,835 人

5月の人口移動

出生 18人 死亡 7人
転入 360人 転出 93人
婚姻 15件 離婚 2件

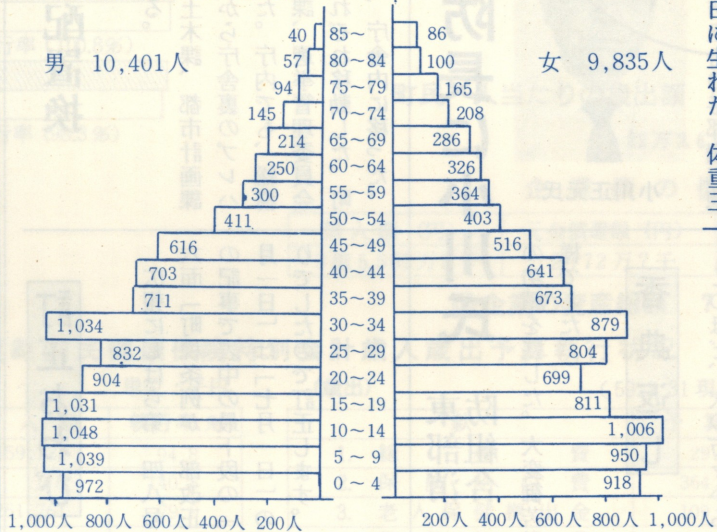
た。哲次ちゃんは、父親章さん(会社員)と母親幸子さんの長男として昭和五十九年四月二十八日に生れた。体重三

千三百グラム、身長五十センチで生れ、その後の成長も順調であり、いたって健康な赤ちゃんである。

六月二日に宮平町長と比嘉住民課長が玉那覇さんの自宅を訪れ、記念品のたてと二人目の町民証を贈り、哲次ちゃんのすこやかな成長を祝福した。

5歳階級別人口構造

(昭59. 5. 31 現在)



共同集荷場落成

花き 野菜 出荷体制を確立

町農業

このほど完成した町農協(城間光雄組合長)の共同集荷貯蔵施設の落成式が、五月二十九日午後三時から関係者百人余の出席の下に盛大に行われた(写真)。

が昭和五十八年度沖縄農業構造改善緊急対策事業を導入して建設したもの。
敷地は、兼久地先の共同利用育苗施設に隣接し、面積が、千三百六十六平方メートル。建物は、鉄筋コンクリート平屋で四百五平方メートルに集出荷場、事務室、休憩室が間取されているほか、大型



冷蔵庫、フォークリフト、自動こん包機などがあり、さらに天井にルーバーを取り入れ採光の面で工夫され作業もしやすい。

ちなみに事業費は、五千四百四万円。その内訳は、国の補助金が三千六百二十二万六千円、町の補助金が七百二十四千円、農協負担金が千九十九万円である。
この集荷場の完成により従来よりも出荷作業の省力化が図られるとともに大量貯蔵が可能となり、農業所得の向上につながるものと関係者から期待されている。

こいのようにたくましく：
町役場が園児らを招き掲揚五月一日午前、町役場広場でこいのぼりの掲揚式が、坂田保育所・愛和保育園の子どもたち八十三名を招いて行われた。
宮平町長と園児代表の四名によって掲揚を行い、大空に大きいこいが舞い上ると集った良い子たちから一斉に拍手が送られた。

尚、新役員は次の通り。
【会長】大城栄徳(那覇市議会議員) 【副会長】新川豊(弁護士)、玉那覇隆敏(RBC勤務) 【書記会計】新垣幸功(税理士) 【監事】玉那覇修康(大寛組勤務)、新里博(経営コンサルタント)

町役場の電話番号案内

西原町役場(代表) 5-5011
総務課、福祉課 5-5011
住民課、選挙管理委員会 5-5012
保健衛生課 5-5013
産業課、農業委員会 ... 5-5013
都市計画課、土木課 ... 5-4415
企画課 5-4533・5-5661
税務課、国民健康保険課 5-4729
水道課 5-4934
議会事務局 5-5005
教育委員会 5-3655~6
中央公民館 5-3657
給食センター 5-4935
西原児童館 5-4393
坂田保育所 5-5306
西原保育所 5-2567

特設人権相談は7月16日午前9時~午後4時町役場2階会議室



西原児童館のテープカット、左から宮平町長、新川君、親泊議長、西表県生活福祉部次長

西原児童館オープン

健全な遊び場に活用を

このほど完成した西原児童館の落成式が、五月三十日午後三時から地元の子どもたちをはじめ関係者百人余が出席して行われた。まずはじめに宮平町長、親泊町議会議長、西表孫称県生活福祉部次長、新川信也君(地元の児童代表)の四名によってテープカットが行われ、出席者全員から拍手が送られ児童館が名実ともオープンし、子どもたちの健全な遊び場として活用されることになった。

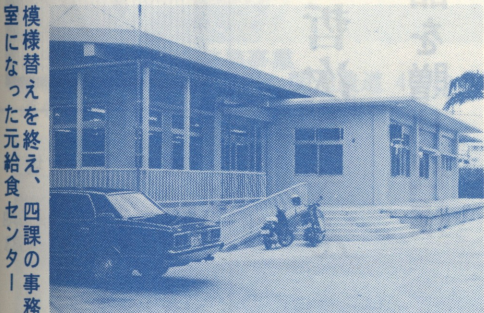
その後、同館集會室で落成式典があり、あいさつに立った宮平町長は「この児童館は、県内で十六番目で、本町

では第一号であります。今後、各学校区単位に児童館を建設し、児童福祉を向上させたいと考えております。この児童館は、採光、通風等の配慮もなされ、りっぱな施設であり、二十一世紀を担う子どもたちの健全な育成が図られるものと期待してこの児童館の落成を皆さんとともに喜び申し上げます」と述べた。

各課事務室大幅な配置換

町役場では、給食センターの落成移転に伴って、事務室の拡張を図るために一部の課を除いてほとんどの課の事務室の配置換えを行い、五月二十八日から新しい事務室で仕事をすることになった。

このほど、旧給食センターを事務室として模様替えを終え、教育委員会、産業課、農業委員会、保健衛生課の事務室として使用されることに



模様替えを終え、四課の事務室になった元給食センター

式典終了後、さらに祝賀会があり、地元から琉球舞踊などの余興も出され賑わった。同児童館は、西原小学校の近くの我謝二四一番地に位置し、敷地面積が四百六十三平方メートル。建物は、鉄筋コンクリート一部二階建てで二百六十四平方メートルに集會室兼遊戯室、図書室、作法指導室の間取がなされている。同館には、専任の児童厚生員が二人いて児童の正しい遊び方などの指導に当たることになっている。

同館は、平日が午前九時から午後六時まで、土曜日が午後一時から六時まで開館されることになっている。日曜日、子どもの日以外の国民祝日、年末年始休日、慰霊の日などは休館になる。ちなみに総工費は、五千八百七十七万一千円で国、県から千四百二十六万円の補助金を受けて、残りを起債と一般財源で充当したもの。なお、この施設は、事業費の一部を年金積立金還元融資で当てた。

訂正おわび

広報にしはら第一四八号の六面「町税条例が一部改正」の記事で表中の最下段の「六月一日」は「七月一日」の誤りでしたので訂正します。

消防長に小川氏

東部消防組合



小川正元氏

東部消防組合の与那嶺貞徳消防長が六月十日付で定年退職したに伴って、後任の消防長に小川正元前教育長が六月十一日付で就任した。小川氏は、五月三十一日付で願により教育長を退職したが、昭和四十七年五月十五日に教育長に就任して以来十二年間の長期にわたり教育行政の充実発展に寄与され数々の御厚意に感謝いたします。

香典返し

このほど、次の方々から町社協に香典返しがありました。
◎玉那覇初さん(那覇市職名八四四番地)から故夫・一夫さんの香典返しとして三万円。
◎宮里太郎さん(棚原一四番地)から故妻・ヨシさんの香典返しとして十万円。
この紙面をかりて二名の方々の御厚意に感謝いたします。

町史編さん委員長に平敷氏就任



平敷静男氏

五月三十一日の第十五回町史編さん委員会で仲宗根英輝委員長の辞任に伴い、新委員長に平敷静男氏が全会一致で

選出された。平敷氏は、就任のあいさつで「今後とも皆様方と協力して町史全六巻の発行に向けて頑張ります」と抱負を述べた。また、仲宗根氏は、今後もしばらく引き続き委員として活躍することになっている。

さらに町史発行計画も承認され、昭和六十四年度までに全六巻を発刊する計画である。尚、発行計画は次の通り。

西原町史発刊計画

巻別	編別	主な収録内容	発刊年度
第1巻	通史編	収集した史料をもとに町史としてまとめた西原町の年表	昭和64年
第2巻	資料編1 文獻資料 新聞集成	「中山家文書」「琉球」などの文獻史料、琉球新報(明治31年～大正7年)の新聞記事	" 58年
第3巻	資料編2 戦争体験 記録	沖縄戦の記録、戦争体験記録	" 60年
第4巻	資料編3 民俗・考古	村落誌、通過儀礼、年中行事、自然・考古・文化財	" 61年
第5巻	資料編4 産業・統計	1 海外移民、本土への出移民等について現代までの、経済活動の記述(時系列)を統計的に収録 2 近世からの移住(時系列)を統計的に収録	" 62年
第6巻	資料編5 教育・言語	1 旧藩時代の教育から、現代までの諸資料を収録 2 町史の発展に多大な貢献をした人物を調査して収録 3 各字の方言を収録	" 63年

寄贈御礼

このほど、次の方々から西原児童館に圖書の寄贈がありました。
◎東洋建設(字我謝二四一、安谷屋秀夫社長)から五十万円相当の図書。
◎宮平清子さん(字兼久一番地)から「世界文学全集」十二巻、その他二冊。
この紙面をかりて二名の方々の御厚意に感謝いたします。

第四回町夏季テニス大会

△開催要項▽

主催 町体育協会
日時 七月二十二日(日)
午前八時半集合
場所 南石油テニスコート
種目 一般男女シングルス及びダブルス
参加資格 町内在住者
申込先 町体育協庭球部に
七月十八日まで。
詳しいことは、硬式庭球部の上原(電話五〇一五〇)までお問い合わせ下さい。

運転は気くばり、目くばり、思いやり

昭和58年度町一般会計歳入歳出予算執行状況

(歳入) 単位：千円			
款	予算額	収入額	執行率
1. 町 税	938,989	912,033	97.1%
2. 地 方 譲 与 税	78,910	90,857	115.1
3. 娯 楽 施 設 利 用 税	28,547	28,066	98.3
4. 自動車取得税交付金	12,862	10,784	83.8
5. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	328	328	100.0
6. 地 方 交 付 税	786,149	783,430	99.6
7. 交通安全対策特別交付金	877	641	73.0
8. 分担金及び負担金	46,207	46,066	99.6
9. 使用料及び手数料	11,393	12,503	109.7
10. 国 庫 支 出 金	737,413	455,635	61.7
11. 県 支 出 金	361,729	168,700	46.6
12. 財 産 収 入	578,101	601,740	104.0
13. 寄 附 金	15,801	14,500	91.7
14. 繰 入 金	43,811	43,430	99.1
15. 繰 越 金	45,412	45,413	100.0
16. 諸 収 入	146,524	146,272	99.8
17. 町 債	504,400	23,600	4.6
歳 入 合 計	4,337,453	3,383,998	78.0

(歳出) 昭和59年 3 月31日現在 単位：千円			
款	予算額	支出額	執行率
1. 議 会 費	77,716	76,249	98.1%
2. 総 務 費	942,049	915,698	97.2
3. 民 生 費	451,125	417,697	92.5
4. 衛 生 費	145,090	130,346	89.8
5. 労 働 費	3	0	0
6. 農 林 水 産 業 費	292,357	177,367	60.6
7. 商 工 費	5,164	4,645	89.9
8. 土 木 費	1,091,945	560,336	51.3
9. 消 防 費	147,731	147,731	100.0
10. 教 育 費	762,276	525,849	68.9
11. 災 害 復 旧 費	107,440	28,907	26.9
12. 公 債 費	286,775	284,275	99.1
13. 諸 支 出 金	1	—	—
14. 予 備 費	27,781	—	—
歳 出 合 計	4,337,453	3,269,130	75.3

告示19号
昭和五十八年度下半期
西原町財政事情書

地方自治法第二四三条の3 期（昭和五十九年三月三十一日現在）の財政状況を公表します。
第一項および西原町財政事情書の作成及び公表に関する条例
昭和五十九年五月三十一日
西原町長 宮平吉太郎
に基づき、昭和五十八年度下半

町債の償還状況

借入額	元金償還額	元金未償還額	償還率
33億2,310万円	2億6,894万6千円	30億5,415万4千円	8.1%

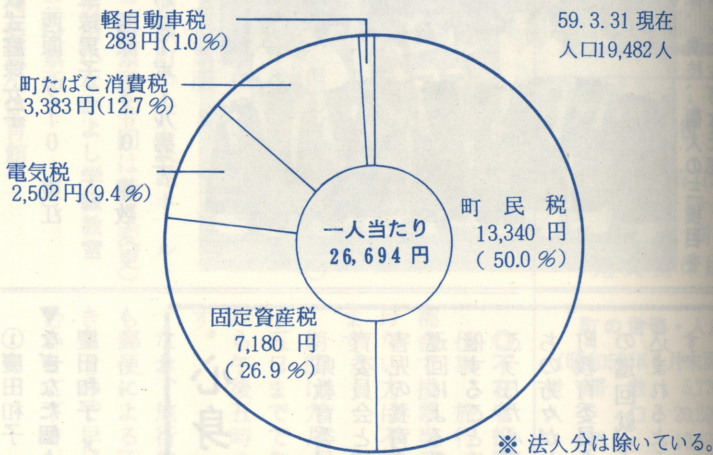
財 産

土 地	建 物	基 金
25万6,401㎡	2万8,136㎡	6億4,972万4千円
有 価 証 券	出資による権利	車 輛
551万9千円	1,810万9千円	28 台

昭和58年度水道事業特別会計収入支出状況（昭和59年3月31日現在）

収 入	予算額	3億3,267万円
	収入額	3億3,527万9千円
		執行率（100.8%）
益 支 出	予算額	3億3,150万8千円
	収入額	3億2,587万2千円
		執行率（98.3%）
資 入	予算額	1億2,157万2千円
	収入額	1億2,157万1千円
		執行率（100%）
本 支 出	予算額	1億4,066万1千円
	支出額	1億4,011万4千円
		執行率（99.6%）

町民一人当たり町税負担額



町民一人当たりの歳出額（59.3.31現在の予算額）
22万2,639円

企業債の償還状況

借入額（円）	元金償還額（円）	元金未償還額（円）	償還率
3億5,552万3千	2,172万7千	3億3,379万6千	6.1%

◎企業の資産総額 7億7,208万7千円

昭和58年度町国民健康保険特別会計歳入歳出予算執行状況

(歳入) 単位：千円			
款	予算額	収入額	執行率%
1. 国民健康保険税	168,542	159,721	94.8
2. 使用料及び手数料	125	176	140.8
3. 国 庫 支 出 金	327,747	261,761	79.9
4. 県 支 出 金	145	0	
5. 財 産 収 入	1,032	1,073	104.0
6. 繰 入 金	1	0	
7. 繰 越 金	31,731	31,731	100.0
8. 諸 収 入	3,342	4,403	131.7
歳 入 合 計	532,665	458,865	86.1

(歳出) (59.3.31現在) 単位：千円			
款	予算額	支出額	執行率%
1. 総 務 費	29,623	28,081	94.8
2. 保 険 給 付 費	364,852	308,655	84.6
3. 老人保健拠出金	109,101	100,010	91.7
4. 保 険 施 設 費	1,008	827	82.0
5. 公 債 費	1,554	1,554	100.0
6. 諸 支 出 金	10,913	10,881	99.7
7. 予 備 費	15,614	0	
歳 出 合 計	532,665	450,008	84.5

国民健康保険税負担額と保険給付費 59.3.31

平均被保険者世帯(者)	一世帯当り保険税額	一世帯当り保険給付費
2,303 (7,860人)	8万4,462円	15万8,425円

※ただし、保険税は調定額、保険給付費は予算額。

昭和58年度老人保健特別会計予算執行状況

(歳入) 59.5.31			
款	予算額	収入額	執行率
1. 支払基金交付金	211,155	186,831	88.5%
2. 国庫支出金	60,133	53,417	88.8
3. 県支出金	15,033	14,670	97.6
4. 繰入金	15,034	15,034	100.0
5. 繰越金	5,066	5,066	100.0
6. 諸収入	146	211	144.5
歳入合計	306,567	275,229	89.8

(歳出)			
款	予算額	収入額	執行率
1. 医療諸費	301,499	287,699	95.4%
2. 諸支出金	5,068	4,687	92.5
歳出合計	306,567	283,385	92.4



昭和59年度固定資産税第二期納期は7月31日までです
早目に納付下さるようお願いします

民金 保険料第一期分は 早めに納付を

国民年金保険料の第一期分(四月、五月、六月)の納期限は、六月末日で終わりました。まだ保険料を納めてない方は、銀行や農協、役場窓口で早めに納めるようにして下さい。

遅くとも七月三十一日までには納めるようにして下さい。また、三ヶ月分一度に納めることが困難な場合は、一ヶ月分ずつでも納めることができますので申し出て下さい。

免除申請は早めに7月31日まで

昭和五十九年度国民年金保険料(月六二二〇円)の支払いが著しく困難な方は、免除申請の手続きを町役場年金係まで印鑑持参の上、早めに済ませるようにして下さい。ただし、強制加入者に限りません。

そのままだと七月三十一日までには納めるようにして下さい。また、三ヶ月分一度に納めることが困難な場合は、一ヶ月分ずつでも納めることができますので申し出て下さい。

免除申請は早めに7月31日まで

生活保護法、らい予防法による生活扶助、援助を受けている時

③ 地方税法に定める障害者または寡婦であつて年間の所得が八〇万円以下の時

④ その他、保険料を納めることが著しく困難な時

詳しいことは、町役場年金係(電話五一四七二九)までお問い合わせ下さい。

「金」取引・悪質業者に 御用心

金の取引が自由化され、最近金地金を購入する人が増えています。このような状況下で、最近「金」の購入の話を電話で勧誘し、引続きセイルスマンが訪れ金購入契約を迫ったり、一旦承諾するとなかなか解約に応じてくれない、金の現物を渡してくれない、というような苦情が通商産業省の消費者相談室等に多数寄せられています。

この取引は、老人や主婦などの金についての知識の乏しい人達を主として対象としており、金の現物の購入を意図していたのに貸借契約まで進んでしまうケースがあります。

常任統計調査員募集

町では、国の指定統計調査等を行う常任調査員を募集しています。資格は、十八歳から五十才未満で高校卒業以上または同等の学歴を有する方。ただし公務員は除きます。

町企画課では、今後、国の指定統計調査の調査員を、広く町民から募集し、

第六回各区対抗OB・家庭婦人バレーボール大会が行なわれ、OB十二チーム、家庭婦人十四チームの参加があり賑わった。

体育館いっぱい手に汗にぎる熱戦が展開されたが、対戦の結果、OBは十五区が、家庭婦人は六区がそれぞれ優勝を飾った。

なお、成績は次の通り。

公民館教室生募集

中央公民館では、絵画・民踊・英会話教室の受講生を募集しています。受付期間は七月二日から十四日までです。詳しいことは、中央公民館(電話五一三六五七)へお問い合わせ下さい。

六種目全県制覇

海邦国体 選手強化 中学生大会

第四十二回海邦国体選手強化中学生大会が、五月十三日と二十日に行われ、西原中学校は、軟式庭球女子、卓球男子、バレーボール男子、なぎ

邦国体に向けて今後の活躍が大いに期待されている。尚、各種目の決勝戦の結果は次の通り。

▼軟式庭球女子
西原 2-0 東江

▼卓球男子
西原 3-0 嘉数

▼バレーボール男子

▼なぎなた団体
西原A 2-0 西原B

▼なぎなた演技
① 慶田和子・真栄城綾子組
② なぎなた個人
慶田和子・比嘉ユキ乃

心身障害児巡回就学 相談会開催案内

県教育委員会では、町教育委員会と協力し、心身障害児の養育や教育について、巡回による教育相談会を開催することになりました。

こうした心配や悩みをお持ちの方々がおられましたら、町教育委員会を通じて、この巡回就学相談会に申し込まれるようおすすめています。

相談内容 心身障害児を持つ保護者に対してその子どもの養育や就学についての不安や悩みに答えるという趣旨

相談に当たる方々 県内の医師、心理学者、教育関係者、福祉関係者等障害児教育の専門家の先生方

申し込み方法 町教育委員会に希望する相談日を指定して申し込んで下さい。

相談期日と場所
7月10日 宜野湾市立中央公民館
7月26日、9月26日 県教育委員会ホール

なお、詳しいことは、県教育委員会学校指導課(電話六六一二七四一四)または町教育委員会(電話五一三六五五)までお問い合わせ下さい。

琉球大学医学部附属病院の休診、移転のお知らせ

琉球大学医学部附属病院では、かねてから西原町字上原に建設中でありました新病院がこのほど完成し、移転作業が行われる7月1日から10月14日までの間は、休診いたしますのでご留意ください。

なお、新病院での診療は、10月15日から開始いたします。

ゴミは、燃えるものと燃えないものを分別して指定された収集日に出しましょう